

京都府、京都市、大阪市、兵庫県、
神戸市、NEDO 関西支部、同時発表

令和4年10月20日

「J-Startup KANSAI」の新たな選定企業を発表
～関西の有望スタートアップ17社を選定！～

近畿経済産業局は、関西の有望なスタートアップを地域ぐるみで支援する事業「J-Startup KANSAI」の対象企業として新たに17社を追加選定しました。

従来の「推薦枠」に加えて「応募枠」を新設することで、将来の成長可能性を秘めたスタートアップの更なる掘り起こしを目指した結果、「推薦枠」から12社、「応募枠」から5社を選定しました。

今後、選定企業に対して、公的機関と民間企業が連携して集中支援を実施することで、選定企業の飛躍的な成長をサポートします。



No	枠	選定企業名(五十音順)	本社
1	推薦	イーセップ株式会社	京都府相楽郡
2	推薦	株式会社イムノセンス	大阪府大阪市
3	推薦	大阪ヒートクール株式会社	大阪府箕面市
4	推薦	株式会社 Casie	京都府京都市
5	推薦	株式会社ギフトパッド	大阪府大阪市
6	推薦	株式会社 SIRC	大阪府大阪市
7	推薦	株式会社人機一体	滋賀県草津市
8	推薦	Symbiobe 株式会社	京都府京都市
9	推薦	トレジェムバイオフィーマ株式会社	京都府京都市
10	推薦	株式会社ナティアス	兵庫県神戸市
11	推薦	株式会社ネットオン	大阪府大阪市
12	推薦	Flora 株式会社	京都府京都市
13	応募	株式会社 E サーモジェンテック	京都府京都市
14	応募	株式会社インゲージ	大阪府大阪市
15	応募	株式会社 EX-Fusion	大阪府吹田市
16	応募	株式会社 TearExo	兵庫県神戸市
17	応募	フィッシュ・バイオテック株式会社	大阪府豊中市

1. J-Startup KANSAI 追加選定

この度、関西の有望なスタートアップ 17 社(推薦枠:12 社、応募枠:5 社)を J-Startup KANSAI 企業として追加選定しました(別紙 1 参照)。年度内に選定式を開催する予定です。

【推薦枠】

「地域で選び・応援する」との観点から、京阪神スタートアップ・エコシステムコンソーシアムの構成メンバーを中心に起業家、ベンチャーキャピタリスト、アクセラレーターなど 88 名からの推薦を基に選定しました。(別紙 2 参照)。推薦は、①理念・ミッション、②新規性・独創性、③優位性、④成長性、⑤国際性の5つの視点で優れた企業であることを基準としています。なお、本社所在地府県別の選定企業数は、京都府 5 社、大阪府 5 社、兵庫県 1 社、滋賀県 1 社となります。

【応募枠】

関西で活動するベンチャーキャピタリスト等 10 名からの、応募スタートアップの評価を基に選定しました。(別紙 3 参照)。評価は、投資先としての将来性(得られるリターンへの期待)を基準とし、仮想出資によって行いました。なお、本社所在地府県別の選定企業数は、京都府 1 社、大阪府 3 社、兵庫県 1 社となります。

2. 選定企業へのサポート

選定企業に対しては以下の支援を実施していきます。

- J-Startup KANSAI 特設サイトによる企業 PR
- J-Startup KANSAI サポーター(97 社)による優遇措置(別紙 4 参照)
- 海外スタートアップ関連イベントへの出展支援(J-Startup パビリオンへの参加優遇)
- 各種補助金等の支援施策における優遇
- 事務局による選定企業への積極的な支援(大企業・自治体とのマッチング支援等)等々

【J-Startup KANSAI 支援例:大企業とのマッチングイベントの開催】

スタートアップ(SU)と大手企業との新たな連携のカタチとして、社内外のネットワークや様々な知識・ノウハウ、行動力をもち、関西で主に活動する大手企業の中堅・若手を中心とする「越境人材」と、J-Startup KANSAI との協業に向けたマッチングイベントを実施。

第1回:令和4年 8 月 23 日(火)@QUINTBRIDGE 主催:当局、NTT 西日本
登壇 SU2 者 越境人材 15 名 その他参加者約 150 名(オンライン参加含む)
イベント後、個別面談を希望した越境人材は両SUともに5者ずつ。現在、随時面談中。

3. J-Startup KANSAI の概要

経済産業省の J-Startup プログラムの地域展開として、令和 2 年 9 月に開始しました。関西から全国・世界へはばたく有望なスタートアップ 41 社を選定し、内閣府のスタートアップ・エコシステム拠点形成事業と連動しながら、公的機関と民間企業が連携して集中支援を実施しています。

J-Startup KANSAI では、関西発の有望なスタートアップ企業群を明らかにし、地域ぐるみで起業家を応援・支援する仕組みを構築することで、地域が起業家を生み、育てる好循環(=「エコシステム」)の強化を目指しています。

【J-Startup KANSAI 選定企業の活躍例】

リージョナルフィッシュ	シリーズ B で約 20.4 億円の資金調達(2022 年 9 月)
京都フュージョニアリング	総額 20 億円の資金調達 (2022 年 2 月)
glafit	シリーズ B ラウンドで約 10 億円の資金調達(2021 年 11 月)
AFI テクノロジー	SCREEN ホールディングスによる子会社化(2022 年 7 月)
リモハブ	エア・ウォーターによる子会社化(2022 年 3 月)
サグリ	環境スタートアップ事業構想賞 受賞(2022 年 2 月)
BABYJOB	日本サブスク大賞 2020 グランプリ受賞(2020 年 12 月)
フツパー	サポーター(京都試作ネット)との協業実用化・販売(2022 年 7 月)
Lean on Me	静岡県磐田市と連携協定締結(2021 年 11 月)

【過去の選定式の様子】



【J-Startup KANSAI 特設サイト】

<https://next-innovation.go.jp/j-startup-kansai/>

4. J-Startup KANSAI 事務局

近畿経済産業局、京都府、京都市、大阪府、大阪市、堺市、兵庫県、神戸市、INPIT 関西、JETRO 大阪本部、NEDO 関西支部

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 産業部 創業・経営支援課長 近藤
担当者:遠藤、増井

電話:06-6966-6014

FAX :06-6966-6078

